

■ブラジル：米州開銀、新規ガス火力プロジェクトに融資

2017年2月27日付のエネルギー情報サイトは、米州開発銀行（IDB）はブラジル北東部セルジッペ州に建設が計画されているガス火力発電所の建設プロジェクトを支援する意向であると伝えた。このプロジェクトは Porto de Sergipe 発電所で、コンバインドガスタービン（CCGT、150万kW級）を備える。2015年に設立された特定目的会社 Centrais Elétricas de Sergipe が13億ドル（1,470億円）をかけて建設する。米州開発銀行（IDB）によると、同グループ米州開発公社（IIC）が2億3,800ドル（約270億円）を融資する。発電所の新設にともなう送電線の建設やガス導管等のガス供給設備も融資の対象とされる。